

■社会批評社新刊12月8日発売のお知らせ！

＊米軍のアジア太平洋戦略の徹底解剖！

——今、米海兵隊・陸軍による琉球列島への地対艦・空ミサイル、そして、中距離ミサイル配備計画が始動！ 「台湾有事」キャンペーンはその一環！

＊宮古島・石垣島・沖縄本島・奄美大島への自衛隊のミサイル部隊配備を始め、日米軍隊によるミサイル攻撃基地と化する琉球列島での、凄まじい日米共同作戦を徹底分析する！

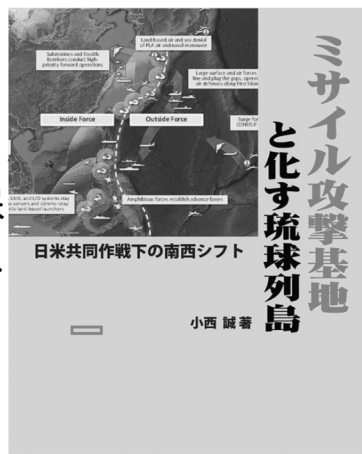
■取次は、トーハン・日販・楽天ブックスです■

ミサイル攻撃基地 と化する琉球列島

——日米共同作戦下の南西シフト
小西 誠著／四六判並製 271頁 本体 2200円

目次

- 序章 煽られる「台湾有事」
- 第1章 アメリカの「島嶼戦争」論
- 第2章 エアーシーバトルから海洋プレッシャー戦略へ
- 第3章 米海兵隊・陸軍の第1列島線へのミサイル配備
- 第4章 自衛隊の南西シフトの始動と態勢
- 第5章 琉球列島のミサイル戦場化
- 第6章 無用の長物と化した水陸機動団
- 第7章 機動展開・演習拠点としての奄美大島・
- 第8章 アメリカのアジア戦略と日米安保
- 結語 アジア太平洋の軍拡競争の停止へ



フリー入帳（担当 堀口）

帳合貴店名

冊

ISBN978-4-907127-28-2

社会批評社 東京都中野区大和町1-12-10 電話03(3310)0681

FAX 03(3310)6561

ミサイル攻撃基地と化する琉球列島